

令和3年度 事業体系図



事業報告（事業体系順）

※ 事業報告を事業体系順に整理し直したもので、前頁までの事業報告と同一内容です。

公益目的事業 1

「専修学校及び各種学校教育における教育の充実向上を図る事業」

（研修会等・生徒作品の発表イベント・学校評価の普及促進）

I 概要

専修学校及び各種学校の教職員、生徒等を対象とした教育の質の保証・向上を目的とする研修会等の開催や学校評価の普及活動を行いました。

II 事業

1. 研修会等

カウンセリング、留学生受入関連業務、学校会計等に関して、教職員が精通し質の高い教育の提供と適切な学校運営ができるよう、研修会等を実施しました。

（1）管理者研修会 <決算額：298 千円>

① 日 時 令和3年12月7日（火）

② 会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館

③ 参加者 61名

④ 内 容

(1) 学校法人のガバナンス改革の動向

講師 全国専修学校各種学校総連合会 参 与 菊田 薫

(2) 社会人学び直しの現状と課題

講師 東京都専修学校各種学校協会 副会長 関口 正雄

(3) 専修学校・各種学校におけるデジタル教育改革

～「遠隔授業の標準化と質保証」及び「DXを推進する人材の育成」に向けて～

講師 東京都専修学校各種学校協会 副会長 多 忠貴

（2）教職課程研修 <決算額：576 千円>

① 日 時 令和3年6月11日（金）～11月12日（金）全24回

午後6時30分～8時

② 会 場 新宿プリンスビル、コンフォート新宿（貸会議室）＋オンライン

③ 参加者 56名＋補講若干名

④ 内 容

No.	教科目	所属・講師名
1	専修学校における職業教育/専修学校教育総論 専修学校における職業教育/専修学校の社会的位 置づけ	滋慶医療科学大学大学院 教授 吉本圭一
2	専修学校と制度/専修学校の制度 /教職員論	筑波大学大学研究センター 講師 稲永由紀
3	授業における教育指導技術①② クラスマネジメント	会津大学 文化研究センター長 教授 刈間澤勇人
4	評価の理論と技術、教育の改善 (トレーニング・アセスメント) ①	早稲田速記医療福祉専門学校 副校長 前田律子
5	評価の理論と技術、教育の改善 (トレーニング・アセスメント) ②	日本デザイン福祉専門学校 学部部长 田中秀成
6	専修学校における多様な分野の授業と教育の特徴 (総論)	町田・デザイン専門学校 常務理事 小笠原武美
7	教育指導における産業・職業・地域との連携など の現場を学修させるための工夫①	早稲田速記医療福祉専門学校 理事長 川口拓也
8	教育指導における産業・職業・地域との連携など の現場を学修させるための工夫②	日本電子専門学校 校長 船山世界
9	教育指導における産業・職業・地域との連携など の現場を学修させるための工夫③	専門学校東京工科自動車大学校 世田谷校・品川校 校長 佐藤康夫
10	カリキュラムのマネジメント①②	社会情報大学院大学 教授 川山竜二
11	学生理解の理論と技法/学生と教職員のメンタルヘルス クラス担任(などカウンセラー以外の教員)が行うカウンセリング	信州大学医学部 子どものこころ発達医学教室 教授 本田秀夫
12	多様な学生への特別な配慮 学生の受け入れと生活指導、進路指導	音響芸術専門学校 理事長・校長 見上陽一郎
13	発達障害の学生と接し方 ケーススタディ (学生カウンセリング技術)	多摩リハビリテーション学院専門学校 講師 福島和郎
14	学校マネジメント	社会情報大学院大学 教授 藏田 實
15	リスクマネジメント	社会情報大学院大学 教授 ゼウス・コンサルティング(株) 白井邦芳
16	教職員にとっての人権課題について	(公財)東京都人権啓発センター 講師 関口修一

(3) 准教員研修 <決算額：42 千円>

会員に対し開催のご案内をしておりましたが、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、中止と致しました。

(4) 教員実践研修 <決算額：1,692 千円>

都内専修学校の中堅教員を対象に、教員の指導スキルと部下の育成指導スキル向上に資する内容で研修を行いました。

- ① 開催日 令和3年6月3日(木)～8月20日(金)全7回
(通常講座) 午後6時～8時
(集中講座) 8月5日(木)、6日(金)午前10時～午後6時
- ② 会場 早稲田速記医療福祉専門学校
- ③ 参加者 23名
- ④ 内容 講師 東京音楽大学 客員教授 関本 恵一
立教大学 大学教育開発・支援センター 助教 山路 茜
 - ・学校運営における中堅教員の役割とあり方
 - ・職業教育とキャリア教育のあり方
 - ・「授業づくりと『指導案』」
 - ・『学習指導案』の作成Ⅰ、Ⅱ
 - ・模擬授業の実施
 - ・模擬授業の振り返り(検証)

(5) 学校会計研修会 <決算額：728 千円>

初任者研修

- ① 開催日 令和3年6月18日(金)
- ② 会場 全理連ビル9階会議室
- ③ 参加者 30名
- ④ 内容 学校法人会計【入門】
講師 学校法人佐藤栄学園法人本部 参与 小野寺 浩
 - (1) 学校法人会計制度
 - (2) 簿記(帳簿記入法)の基本
 - (3) 学校会計特有の会計処理 ※問題演習・解答・解説

管理者・実務者研修

- ① 開催日 令和3年12月3日(金)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 53名
- ④ 内容
 - (1) 高等教育の修学支援新制度における授業料等減免事務について～制度運用上の注意点～
講師 東京都生活文化局私学部企画担当課長 上坂 慎

(2) 誤りやすい学校法人の会計処理
～会計処理に関する諸問題他～

講 師 永和監査法人・公認会計士 芦澤 宗孝

(3) 学校法人会計諸問題の事例研究
(パネルディスカッション)

テーマ

・高等教育の無償化の実務について	
・物品会計とその周辺について	その他
司 会 学校会計WG副委員長	金森 弘吉
登壇者 // 委員長	川口 拓也
// 委員	五十嵐 久乃
// 委員	福田 潤
// 委員	峯岸 聰
// 委員/公認会計士	芦澤 宗孝

(6) 学生カウンセリング研修会 <決算額：62千円>

- ① 開催日 令和4年1月26日(水)
- ② 会 場 オンライン形式
- ③ 参加者 38校82名
- ④ 内 容 「教職員の面談力ーZ世代の学生と関係する力ー」

医療法人社団慶生会滋慶トータルサポートセンターセンター長

鈴木 剛志

(7) 留学生受入れ及び在留手続と申請等取次研修会 <決算額：867千円>

都内及び近県の専修学校各種学校の教職員を対象とした、留学生受け入れに伴う留学生管理や出入国管理制度に係る諸手続きなどの実務に関する研修。

申請等取次者の申出に必要な研修修了証を発行

- ① 開催日 令和3年10月28日(木)
- ② 会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 118名
- ④ 内 容
 - (1) 「留学生の在籍管理」 在籍管理の徹底について
東京出入国在留管理局 留学審査部門 上席入国審査官 櫻庭 淳
 - (2) 「出入国在留管理制度、留学生の受入れと申請等取次制度」
出入国在籍管理制度の概要、留学生受入れの流れ等について
申請等取次制度の概要、学校申請取次における変更点・注意点など
東京出入国在留管理局 留学審査部門 統括審査官 笠原 和美
 - (3) 「留学生の就職(1) 技術・人文知識・国際業務」
留学から就労への在留資格変更における審査のポイント
許可・不許可事例、留学生の就職支援について
東京出入国管理局 就労審査第一部門 統括審査官 田島 祐一郎
 - (4) 「留学生の就職(2) 特定技能」

(8) 留学生生活指導関連事業 <決算額：6,548千円>

東京都の治安対策の一環として、留学生の違法活動防止事業を実施しました。

*東京都生活文化局からの委託事業

留学生等指導相談窓口の開設

主に都内の専修学校・各種学校の教職員を対象に、入学後の指導管理、在留資格変更等の諸手続きの相談に対応しました。

令和3年度相談件数 128件

「日本留学生活の予備知識」の発行

日本の留学制度、入国管理関係手続き、日本の生活習慣・文化・禁止事項等を紹介するパンフレット及びホームページPR用多言語リーフレットを発行。

①パンフレットの制作

中国語版（簡体字・繁体字）、ハングル版、英語版、ベトナム語版、

ネパール語版

計 7,300部

②多言語リーフレットの制作

25,000部

○配布先：パンフレット・多言語リーフレットを外務省を通じ、在外公館 98箇所へ
配付（英語版・ハングル版・ベトナム語版・ネパール語版）

中国語版（簡体字）・多言語リーフレットを中国の大学、日本語教育機関
等 100箇所へ送付

中国語版（繁体字）・多言語リーフレットを台湾の大学、日本語教育機関
等 400箇所へ配付

③協会ホームページに掲載

日本語版、中国語版（簡体字・繁体字）、ハングル版、英語版、ベトナム語版、
ネパール語版、タイ語版、インドネシア語版

留学生に対する生活指導等講習会の実施（オンライン）

都内の大学、短期大学、専修学校、各種学校、日本語教育機関の教職員対象に
留学生に対する生活指導に関する講習会。コロナ感染防止策としてオンラインに
より実施。

① 日 時 令和3年7月6日（火）

② 参加者 417名

③ 内 容

(1) 留学生の在籍管理等について

文部科学省高等教育局学生・留学生課留学生交流室

外国留学係・私費留学生係長

是永 寛志

- (2) 留学生を取り巻く犯罪の現状
警視庁組織犯罪対策部組織犯罪対策第一課
不正滞在対策室第8係 係長・警部 中野 昌洋
- (3) 留学生の在留管理について
東京出入国在留管理局留学審査部門 統括審査官 笠原 和美
- (4) 東京都の留学生の違法活動防止のための取り組みについて
東京都生活文化局私学部 私学行政課長 伊与 浩暁
- (5) 留学生向け滞在適正化講習について
東京都都民安全推進本部総合推進部治安対策課 課長代理 両澤 徹
- (6) 日本語教育機関における留学生の適正な受入と在籍管理の状況について
一般財団法人日本語教育新興協会 参事 中村 敬

留学生担当教職員研修の実施

都内専修学校各種学校の教職員を対象に、留学生受入れに伴う留学生管理や出入国管理に係る諸手続きなどの実務に関する研修。

- ① 日 時 令和4年2月25日（金）
- ② 形 式 オンライン形式
- ③ 参加者 214名
- ④ 内 容 在籍管理や入学に係る手続き、日本語指導について
- 講演1 学校における留学生の適正な受入れ・在籍管理の再確認
東京都生活文化局私学部 私学行政課長代理 船橋 拓嗣（192）
- 講演2 入学から卒業までの基本的な流れと留意点およびコロナ禍における今年度の対応について
一般財団法人日本語教育振興協会理事 丸山 茂樹（194）
- 講演3 コロナ禍での留学生の在留諸申請に関する手続き等について
東京出入国在留管理局 留学審査部門統括審査官 笠原 和美（196）
- 講演4 やさしい日本語の指導
東京出入国在留管理局 在留支援部門統括審査官 安本 大輔（141）

（ ）内の数字は講演中の最大視聴者数

(9) ボランティア活動支援事業 <決算額：66千円>

専修学校各種学校におけるボランティア活動への取組み紹介及び啓発活動を行いました。

ボランティア活動情報サイト『ボラ活』の運営

専修学校各種学校におけるボランティア活動及び協会のボランティア活動関連事業を紹介するため、ボランティア活動情報サイト『ボラ活』を運営しました。

各校におけるボランティア活動に参加した学生の体験談を掲載しました。
『ボラ活』 <http://volunteer.tsk.jp>

(10) 専修学校各種学校教育研修会 <決算額：0千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

(11) 就職等進路に関するセミナー <決算額：163千円>

- ① 開催日 令和3年9月30日(木)
- ② 会場 全理連ビル9階会議室
- ③ 参加者 38校42名
- ④ 内容 「コロナ禍におけるオンライン就活ノウハウ・二極化が進む学生対策」
講師：株式会社学情 学校企画部 特任部長 東 修三

(12) 防災セミナー（振興対策部との協力により実施） <決算額：213千円>

- ① 開催日 令和3年10月21日(木)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 46校60名
- ④ 内容
第Ⅰ部「自衛隊における防災対策について」
自衛隊東京地方協力本部 一等陸佐 土肥 崇紀
第Ⅱ部「わが校の防災対策」
学校法人滋慶学園グループ運営本部長 小川 和久

(13) 主権者教育研修会（振興対策部との協力により実施） <決算額：245千円>

- ① 開催日 令和4年3月1日(火)
- ② 会場 全理連ビル9F会議室
- ② 参加者 16校26名
- ③ 内容 「18、19才の投票率を高めるために」
東京都選挙管理委員会広報啓発担当課長 倉嶋 崇嗣

2. 生徒作品の発表イベント

専修学校各種学校の学生・生徒による作品発表の場として、展示会やフェスティバル等を実施しました。

(1) ピギーズスペシャル <決算額：4,438千円>

令和3年度東京産業労働局の委託事業として、仕様書に基づき、豚革の調達と配布、試作品の制作、ファッションショーへの参加について下記の通り実施しました。

①豚革の調達と配布

衣料革は、東京製革業産地振興協議会から豚革 748 枚を調達し、各学校の要望等を調整して 15 校に配布。

②ファッションショーへの参加

東京国際フォーラムにて開催された「JFW JAPAN CREATION 2022」の時期に合わせ、令和 3 年 12 月 8 日（水）に同フォーラムロビーギャラリーを会場とした『東京レザーピッグスキンピギーズスペシャル』において開催されたファッションショーに服飾系専修学校 12 校が参加。3 グループに分けプロのデザイナーと合同で開催。
参加作品点数：12 校 75 点

(2) 専門学校映像フェスティバル <決算額：631 千円>

オンラインによる映像作品の上映会を開催しました。今回のシンポジウムでは専門学校卒業生による「業界トーク」を行ったほか、各学校 1 年生対象の作品コンテストも昨年同様に実施しました。

- ① 公開期間 令和 4 年 2 月 21 日（月）～3 月 7 日（月）
- ② 参 加 8 校、75 点
- ③ 訪 問 数 1,096（アクセス数 4,856 回）
- ④ 内 容 P V、ドラマ、ドキュメント、アニメーション、CG バラエティ等の映像作品の上映

シンポジウムの開催「卒業生による業界トーク」

専門学校を卒業して、映像業界で活躍している先輩の経験談が聞ける座談会を開催。

学生作品によるコンテストを開催「90 秒動画コンテスト」

テーマ「40CUS」

参加校の 1 年生がテーマを基にした作品制作。応募作品 8 点。

審査・表彰式 令和 4 年 3 月 1 日（月）

(3) 東京都専門アート&デザイン展 (SEBIT2022) <決算額：230 千円>

インターネットを利用して学校ごとに作品を公開する「WEB_SEBIT」として開催しました。

- ① 公開日 令和 4 年 3 月 1 日（月）～
- ② 参 加 10 校

3. 学校評価の普及啓発 <決算額：4,000 千円>

専修学校各種学校教育の充実・向上を図るために、学校評価の普及啓発事業を実施。

私立専門学校等評価研究機構等、他団体と連携して助言・相談事業および学校評価資料の作成配布事業を実施し、学校評価の普及啓発に取り組みました。

公益目的事業2

「進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び情報提供等を行う事業」 (調査統計・研究会等・相談会等・資料頒布等)

I 概要

進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び中高生をはじめとした一般への情報提供等を通じて職業教育の振興発展を図ることを目的に事業を実施しました。

II 事業

1. 調査統計

(1) 在籍者・納付金・就職状況等に関する調査 <決算額：3,454千円>

専修学校各種学校の在籍者数、納付金額、就職状況、財務状況をはじめとした各種調査を実施しました。

「令和3年度専修学校各種学校調査統計資料」の発行

下記の調査項目について調査を実施しました。

時 期 令和4年3月

部 数 800部

配布先 専修学校各種学校、行政、図書館他

項 目

- ① 在籍調査
- ② 学生・生徒納付金調査
- ③ 専修学校専門課程卒業生の就職状況調査
- ④ 専修学校専門課程就職希望者内定状況調査
- ⑤ 専修学校財務状況調査
- ⑥ 留学生在籍調査
- ⑦ 情報公開・自己点検自己評価・学校関係者評価等の実施に関する調査
- ⑧ 企業内実習に関する調査
- ⑨ 奨学金・学費減免制度調査（新規）

「新型コロナワクチンについて、学校の対応に関するアンケート」の実施

新型コロナウイルス感染症の拡大が続くなかで、各校において、新型コロナワクチン接種について、どのような対応をしているのかを把握するため、アンケートを実施しました。

調査期間：令和3年6月24日（木）～30日（水）

対 象：会員校 322校

回 答：142校 回答率44.0%

質問内容：職域接種の実施状況/職域接種に取り組む際に必要とする支援/
ワクチン接種の現状についての意見等

「専修学校・各種学校生の新型コロナウイルスワクチン接種に関するアンケート」の 実施

若者のワクチン接種の現状を把握するため、専修学校各種学校生に対し、アンケートを実施しました。

調査期間：令和3年10月12日（火）～22日（金）

対 象：会員校の専修学校・各種学校の在校生

方 法：会員校に対しメールにて在校生への周知を依頼。

回答者数：10,237名 *うち、留学生は1,714名

(WEB回答5,696名、郵送での回答4,541名)

質問内容：ワクチン接種の有無/接種会場/ワクチン接種をしない理由/ワクチン接種に関する意見、要望等

(2) 専門学校の振興に関する調査研究 <決算額：0千円>

職業実践専門課程の実質化、専門職大学の創設、これら専門学校をめぐる状況の変化の中で、今後の専門学校の振興の方向性及び具体的な施策に資するため、引き続き行う予定の調査研究に付いては休止しました。

(3) 専修学校振興構想懇談会 <決算額：403千円>

【専門学校検討部会】

本検討部会は、東専各協会における振興構想懇談会設置にむけて、専門学校に係る論点の整理を行うものであり、2003年の東専各協会の専修学校構想懇談会（第一次懇談会）からの20年に渡る国・東専各・各専門学校の取組を踏まえ、中教審『2040年に向けた高等教育のグランドデザイン』（2018年）を考慮しながら、2040年に向けて専門学校のグランドデザインの課題と東専各及び関係者のタスクを検討することとしている。

今年度は、第6回検討部会（年度第1回）として、「これまでの論点の再整理」を行うとともに、文科省が設置した「専修学校の質の保証・向上に関する調査研究協力者会議」への対応として、今後の職業実践専門課程の制度をいかに充実させていくべきかという視点から全国専修学校各種学校総連合会がとりまとめた資料を基に検討・議論をすすめた。さらに第7回検討部会（本年度第2回目）として、「高度専門士」を中心として「専門課程制度の制度の在り方」について、さらには専門学校の質向上のキーである「教員」の能力開発や研修をめぐって議論をすすめました。

2. 研究会等

進路や職業教育に関する研究会等を開催いたしました。

(1) 専門学校教育研究会 <決算額：583千円>

① 開催日 令和4年1月25日（火）

② 会 場 主婦会館プラザエフ

③ 参加者 75名

④ 内 容 テーマ「専門学校の現下の課題と今後の展望

～職業実践専門課程の充実について～

- (1) 開会挨拶
公益社団法人東京都専修学校各種学校協会会長 山中 祥弘
- (2) 講演「職業実践専門課程：先導的試行の戦略的再始動について」
公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長 関口 正雄
- (3) 講演「職業実践専門課程制度の充実に向けて 骨子（案）」
公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長 多 忠貴
- (4) 講演「職業実践専門課程に係る文部科学省委託調査からの示唆について」
株式会社三菱総合研究所キャリア・イノベーション本部 藪本 沙織

(2) 南関東ブロック会議 <決算額：57千円>

南関東ブロック会長会議

【第1回】

- ① 開催日 令和3年8月25日（水）
- ② 会 場 オンライン会議
- ③ 内 容 南関東ブロック会議について
その他

南関東ブロック会議

行政担当官からの報告と学識者・学校関係者等による研修会を、東京・千葉・埼玉・神奈川・山梨各都県の専修学校各種学校協会が共同で開催しました。令和3年度は神奈川県が担当。

- ① 日 時 令和3年10月29日（金）
- ② 会 場 崎陽軒本店
- ③ 参加者 93名
- ④ 内 容
 - (1) 報告
「文部科学省報告」
「全専各連活動状況報告」
「各省庁への要望、質問への回答状況について」
 - (2) 研修会
〈第1分科会〉
テーマ「アフターコロナを見据えた職業教育の在り方」
・事例発表及び文部科学省との意見交換
〈第2分科会〉（高等課程分科会）
テーマ「チーム高等専修学校の普及推進」

(3) 高等専修学校進学研究会 <決算額：25千円>

中学校教職員、専修学校教職員、教育関係者等を対象に例年研究会を開催しているが緊急事態宣言の再発令により従来の集合型での開催は難しいと判断し、今年度はオンライン開催としました。

配信開始日 令和3年8月5日～（東専各 YouTube チャンネル）

①挨拶

東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 会長／

東京都中学校進路指導研究会 会長 遠藤 哲也

②映像による高等専修学校の紹介

志望動機や入学後の感想など在校生インタビューを交え、各校コンパクトに自校の教育内容をまとめた映像で高等専修学校を紹介。

〈参加校〉15校

野田鎌田学園杉並高等専修学校、町田調理師専門学校、国際製菓専門学校、東京多摩調理製菓専門学校、大竹高等専修学校、国際共立学園高等専修学校、町田美容専門学校、江東服飾高等専修学校、大森家政専門学校、東放学園高等専修学校、東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校、東京表現高等学院 MIICA、日本芸術高等学園、武蔵野東高等専修学校、芸術工芸高等専修学校

（4）日本語学校・専門学校連携事業 <決算額：460千円>

日本語教育機関・専門学校情報交換会

新型コロナウイルス感染防止対応により、開催を中止しました。

日本語学校パンフレットの制作

日本語学校会員校を紹介する広報用のパンフレット（日本語、英語、繁体字、ハンダール）の内容を修正し、あらたに簡体字、ベトナム、ミャンマー、タイ、インドネシア語版を制作しました。言語版パンフレットはJASSOの海外資料拠点（約50か所）に送付しました。

3. 相談会等

下記の相談会、説明会等を開催し、専修学校各種学校における職業教育に関する情報提供を広く一般的に行いました。

（1）高等専修学校合同説明会・相談会 <決算額：844千円>

進学希望者本人、保護者、教員、その他一般を対象にした高等専修学校の概要説明各分野の教育の特徴などに関する説明会・相談会を開催しました。

高等専修学校合同説明会

【第1回】

開催日 令和3年6月27日（日）

会場 府中市市民活動センタープラッツ

参加 13校

来場者 13組26名

【第2回】

開催日 令和3年7月11日（日）
会 場 国分寺ココブンジプラザ
参 加 13校
来場者 36組76名

【第3回】

開催日 令和3年9月12日（日）
会 場 府中市市民活動センタープラッツ
参 加 13校
来場者 14組26名

【第4回】

開催日 令和3年9月26日（日）
会 場 すみだ産業会館
参 加 10校
来場者 4組6名

(2) 進路指導に関する相談会 <決算額：691千円>

「キャリア教育における講師派遣」勉強会

新型コロナウイルス感染防止対応により、開催を中止しました。

高等学校教員対象専門学校セミナー

新型コロナウイルス感染防止対応により、開催を中止しました。

学生動画の公開による専修学校情報の提供

「在校生 voice」「卒業生 voice」として専修学校に在学する学生、現在就労している元専修学校生の動画を公開して、専修学校教育の内容などに関する情報提供を行いました。

協力校 20校 在校生 voice 33件 卒業生 voice 19件 留学生 voice 26件

(協力校) 東京 YMCA 医療福祉専門学校、国際理容美容専門学校、日本工学院専門学校、国際文化理容美容専門学校国分寺校、早稲田速記医療福祉専門学校、東京アニメ・声優&eスポーツ専門学校、日本菓子専門学校、東放学園音響専門学校、尚美ミュージックカレッジ専門学校、東京みらいAI&IT 専門学校、織田製菓専門学校、織田調理師専門学校、目白ファッション&アートカレッジ、赤堀製菓専門学校、コーセー美容専門学校、町田・デザイン専門学校、日本電子専門学校、東京工科自動車大学校世田谷校、ハリウッド美容専門学校、武蔵野東高等専修学校 (順不同)

東京都高等学校進路指導協議会との情報交換会

- ① 開催日 令和3年6月17日（木）
- ② 会 場 オンライン会議

③ 参 加 12名（高等学校4名、専門学校5名、事務局3名）

④ 内 容 各校の近況報告

令和3年度進路指導プロジェクト事業について

4. 資料頒布等

都内の専修学校各種学校における職業教育等に関する情報資料を下記のとおり作成し、印刷媒体、インターネット等を通じて広く一般的に提供しました。

(1) 「東専各協会報」の発行 <決算額：265千円>

1年間の法人組織及び協会事業をまとめた冊子。

時 期 令和3年8月

内 容 協会ホームページに掲載

(2) 「分野別名簿」の発行 <決算額：1,024千円>

都内専修学校・各種学校の設置学科、所在地等を掲載した名簿。

時 期 令和3年8月

部 数 100冊

内 容 協会ホームページに掲載

(3) 「路」の発行 <決算額：1,375千円>

中学校での進路指導に役立つ高等専修学校情報を掲載した教員用資料。

時 期 令和3年10月

部 数 3,500部

配布先 中学校、教育関連施設他

(4) 「キャリアエデュ」の発行 <決算額：2,149千円>

高等学校から専門学校への進学等を主にテーマとした研究情報誌。

部 数 各3,000部

配布先 専修学校各種学校、高等学校、行政他

内 容 61号（令和3年10月発行）

特集「学校教育のニューノーマルと進路指導」

62号（令和4年3月発行）

特集「職業実践専門課程から見る専門学校の充実方策」

(5) 「専修学校教育白書」の発行 <決算額：1,888千円>

専修学校に関する各種データ等を掲載。都内図書館等へ配布し、専修学校に関する情報を一般に提供しました。

時 期 令和4年3月

部 数 800部

配布先 専修学校各種学校、行政、図書館他

(6)「専門学校生のための就職要点手帳(第9版)」の発行 <決算額:955千円>

専門学校生のための就職活動手引書。コロナ禍でオンライン面接が一般的となったことから、内容を変更。動画でも確認を出来るようにしました。

時 期 令和3年6月

部 数 10,000部

配布先 専門学校

(7)「東京都高等専修学校概要」の発行 <決算額:1,161千円>

中学校での進路指導に役立つ高等専修学校情報を掲載した教員用資料。

時 期 令和3年6月

部 数 3,500部

配布先 中学校、教育関連施設他

(8)「高等専修学校進学ガイド」の発行 <決算額:175千円>

高等専修学校についてコンパクトで分かりやすく解説したガイドブック。

時 期 令和3年6月

部 数 8,000部

配布先 中学校、教育関連施設他

(9)「高等専修学校 資料請求 QRコード付きチラシ」の発行 <決算額:268千円>

都内公立中学校3年生すべてに配布するリーフレット。

時 期 令和3年6月

部 数 90,000部

配布先 中学校、教育関連施設

(10)「専門学校オフィシャルガイド」の発行 <決算額:8,928千円>

高等学校での進路指導に役立つ統一した様式による専門学校情報を掲載した主に教員用資料。

時 期 令和3年6月

部 数 30,000部

参 加 126校

配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

(11)「学生・保護者・社会人のための専門学校ガイド」の発行

<決算額:1,831千円>

学生・保護者・社会人向けに専門学校についてコンパクトで分かりやすく解説したガイドブック。

時 期 令和3年6月

部 数 100,000部

配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

(12) キャンペーン事業 <決算額：3,056千円>

協会広報活動の一環として、新聞、雑誌等への広告出稿等を行い、イメージアップキャンペーンを実施。

専門学校新聞（株式会社専門学校新聞社）

- ① 「専門学校新聞」への広告出稿
対 象 高等学校、専門学校、関係機関
部 数 各 50,000 部
出 稿 9 回 (6/30、7/15、8/15、9/15、10/15、11/15、12/15、1/15、2/15)
- ② ホームページ「専学ネット」への記事掲載 4 件
- ③ 臨時増刊号への名刺広告

留学生新聞（株式会社メディアチャイナ）

- ① 「留学生新聞」への記事広告「専門学校に在籍する留学生の実態調査」
対 象 日本語教育機関、専門学校、留学生、関係機関
部 数 各 10,000 部
出 稿 2 回 (10/15、11/1)
- ② 「留学生新聞」ベトナム語版への広告出稿
対 象 日本語教育機関、専門学校、留学生、関係機関
部 数 63,000 部
出 稿 1 回

図書館情報ラック「学びの門」(株式会社京せん堂)

「学びの門」への情報提供。

期 間 令和3年4月～令和4年3月

内 容 都内14図書館のラックに協会出版物、イベントチラシを収納し配布

東商新聞（東京商工会議所）

「東商新聞」暑中見舞い広告。

対 象 会員（企業・団体）

部 数 78,000 部

「ココロエ東京」（株式会社エデュケーショナルネットワーク）

中高生向け職業情報誌への広告出稿

対 象 中学生、高校生

部 数 100,000 部

配 布 都内私立中学高等学校 243 校

「東京の産業教育」（東京都産業教育振興会）

「東京の産業教育」への広告出稿

対 象 会員（中学校・高等学校・専修学校・企業）

部 数 1,700 部

内 容 出版物の紹介、キャリア講師派遣案内、説明会の告知

高等教育の新たな修学支援制度」チラシの制作

令和2年から施行された修学支援制度と、都内対象専門学校を紹介するチラシの制作

部 数 3,000 部

配布先 東京・千葉・埼玉・神奈川の高等学校

(13) 情報ネットワーク事業 <決算額：2,130千円>

専修学校各種学校に関する情報発信の充実を図るために、SNS 等も活用した情報提供を通年行っています。

協会ホームページ <https://tsk.or.jp/>

会員向けホームページ <https://kaiin.tsk.or.jp/>

協会事業の案内、行政情報などを提供。適宜メールニュースの配信も行いました。

メールニュース：東専各からのお知らせ（4～3月）77件

SNSを利用した情報提供

協会事業、イベントの情報を一般の方へ周知するために、

Facebook (<https://www.facebook.com/tskjp>) や Twitter (@tosenkaku) を活用しました。

公益目的事業3

「教育訓練、職業訓練、就労支援等の提供を行う事業」

I 概要

グローバル化の流れの中で就労支援体制構築のため、また就職に必要な知識を提供することを目的とした下記事業を実施いたしました。

II 事業

(1) 高校生対象キャリア支援事業（キャリア教育における講師派遣）

＜決算額：910千円＞

高等学校、進路指導団体と連携し、生徒及び教職員を対象に、専門学校教育に関する情報提供と進学情報の共有を図るため、キャリア教育における講師派遣を行いました。

キャリア教育における講師派遣

高等学校へ講師派遣を行いました。「都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム」事業として都立高等学校から申込をいただくほか、協会宛に直接ご依頼いただくケースもありました。（*印）

*令和3年6月8日（火）都立福生高等学校（定時制）

参加者：1～4年生 74名

協力校：東京YMCA医療福祉専門学校、町田・デザイン専門学校、専修学校中央ゼミナール、首都医校、アポロ美容理容専門学校、専門学校中野スクールオブビジネス、東京保育医療福祉専門学校、専門学校東京声優・国際アカデミー

・令和3年10月6日（水）都立竹台高等学校（全日制）

参加者：2年生 200名

協力校：国際理容美容専門学校、東京墨田看護専門学校、専修学校中央ゼミナール、日本工学院八王子専門学校、専門学校東京アナウンス学院

・令和3年10月13日（水）都立荻窪高等学校（定時制）

参加者：2年生 210名

協力校：草苑保育専門学校、専門学校東京工科自動車大学校、専門学校社会医学技術学院、東京服飾専門学校、東京医療福祉専門学校、二葉栄養専門学校、日本指圧専門学校

*令和3年10月15日（金）、17日（日）東海大学附属望星高等学校（通信制）

参加者：1年生 15日75名、17日25名

協力校：町田・デザイン専門学校

- * 令和3年11月15日（月）東海大学附属望星高等学校（通信制）
 - 参加者：2年生 全体会120名、専門学校分科会20名
 - 協力校：草苑保育専門学校（全体会）、日本工学院専門学校（専門学校分科会）

 - * 令和3年11月17日（水）都立葛飾総合高等学校（全日制）
 - 参加者：2年生 70名
 - 協力校：国際理容美容専門学校

 - ・ 令和3年12月23日（木）都立足立高等学校（定時制）
 - 参加者：1年生 32名
 - 協力校：国際理容美容専門学校、千住介護専門学校、日本電子専門学校

 - ・ 令和4年1月19日（水）都立東久留米総合高等学校（定時制）
 - 参加者：1年生 22名
 - 協力校：東京愛犬専門学校、町田デザイン専門学校、国際文化理容美容専門学校国分寺校、日本電子専門学校、大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校、武蔵野調理師専門学校

 - ・ 令和4年3月8日（火）都立青梅総合高等学校（定時制）
 - 参加者：2, 3年生 50名
 - 協力校：東京YMCA医療福祉専門学校、アポロ美容理容専門学校、東京工学院専門学校、東京保育医療秘書専門学校

 - * 令和4年3月14日（月）、17日（木）都立五日市高等学校（全日制）
 - 参加者：2年生 118名
 - 協力校：東京YMCA医療福祉専門学校、町田・デザイン専門学校、日本工学院八王子専門学校、国際文化理容美容専門学校国分寺校

（以上14日のキャリア講師派遣）

 - 日本工学院八王子専門学校、国際製菓専門学校、東京YMCA医療福祉専門学校、国際文化理容美容専門学校国分寺校、大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校、東京工学院専門学校、町田・デザイン専門学校、東京エアトラベル・ホテル専門学校

（以上17日 生徒が各専門学校に訪問し、職業体験を実施）

 - 協力：多摩地区専修学校協議会
-
- ・ 令和4年3月24日（木）都立大崎高等学校（定時制）
 - 参加者：1～4年生 23名
 - 協力校：町田・デザイン専門学校、聖徳大学幼児教育専門学校

(2) 専修学校留学生の学びの支援推進事業 <決算額：19,111 千円>

コロナ禍を踏まえた東京における外国人留学生の戦略的受入にむけた体制整備を目的とする文部科学省委託事業「専修学校留学生学びの支援推進事業」は文部科学省により7月14日に採択され、9月16日に委託契約を締結。その後、事業計画に基づき、事業を実施。

令和4年3月には「事業成果報告書」を纏めるとともに、協会ホームページにも掲載をしました。

【1. 日本留学・就労支援分科会】

オンラインによる留学前情報・学習コンテンツの提供

ビジネス日本語、留学、就労の各カテゴリの情報をクイズ形式で気軽に取り組めるようなオンライン学習サイトを制作しました。中国、韓国、ベトナムの現地教育機関関係者と留学希望者にモニタリングを行い、内容の取り組みやすさ、満足度などを調査しました。

コンテンツ「ビジネスで使う日本語」「東京での留学と生活」
「日本での就職・東京で働く」

専門学校に在学する留学生、日本の企業で活躍する元留学生の動画公開

東京の日本語学校、専門学校の魅力を発信するために様々な分野・学科の留学生、日本で就労する元留学生の動画を公開しました。

在校生22名、卒業生4名の動画を公開

現地教育機関への情報提供

日本留学に関する最新情報や専門学校情報、日本の就職に関する情報をメールニュース形式でそれぞれの言語で情報提供をしました。

中国、韓国、ベトナムの教育機関1,463件に計12回発信

学校・教育機関関係者向け講習の実施

<セミナー>

就労のための在留資格「特定技能」に関する現状、日本国内の就労状況や留学からのビザ変更手続きの基礎などに関する3件のセミナーを担当者向けに実施しました。

日 時 令和3年11月5日（金）
会 場 東京都立産業貿易センター浜松町館
内 容 就労ビザ手続きのための基礎/進路指導者のためのリアルな情報と知識/
これからの就職支援のあり方および事例

<担当教職員研修>

採用する企業の視点に立ち、欲しい人材、企業が外国人人材に求めるポイント解説を中心とした3日間の研修を実施しました。

日 時 令和3年12月5日（木）、7日（火）、10日（金）
形 式 オンライン形式
内 容 就職活動における面接時の注意点/企業の実情を知る・働く現場の実情を知る変化する日本企業、外国人が活躍できる職場/外国人採用を行う企業

の人事担当者からパネルディスカッション

留学生対象就職支援講座の実施

日本国内での就職を目指す留学生に対して、オンラインによる就職支援講座を実施しました。

10月8日(金)	日本の商習慣に関する理解①	日本人と働く心がまえ
10月12日(火)	日本の商習慣に関する理解②	報連相、時間厳守
10月15日(金)	日本の商習慣に関する理解③	チームワーク
10月19日(火)	ビジネス日本語①	敬語の基本
10月22日(金)	ビジネス日本語②	クッションことばと話の進め方
10月29日(金)	ビジネス日本語③	メールの基本
11月5日(金)	ビジネス日本語④	電話会話の基本
11月12日(金)	面接対策①	面接の流れ
11月19日(金)	面接対策②	模擬面接
11月26日(金)	面接対策③	面接のポイント

【2. 循環型育成スキーム自動車整備分野分科会】

コロナ禍により入国できずに日本への留学を目指している外国人が、母国において日本での学修、就職、其の後のキャリアアップという道筋を分かりやすく伝える動画を作成しました。更に、一時帰国した留学生が再入国できない場合のその間における遠隔教育の学習コンテンツも開発しました。

【2】の自動車整備分野では、留学生の増加しているベトナムをターゲットとし、【3】の美容分野では、留学生の多い、中国をターゲットとしています。

学習コンテンツ制作のためのニーズ調査

留学生受け入れ企業へのヒアリング（外国人を受け入れている目的等）調査
国産車・輸入車販売ディーラーを中心として企業 32社

外国人就業卒業生ヒアリング調査

東京工科自動車大学校を中心に卒業し、日本で就業しているベトナム国籍卒業生へのヒアリング（留学の目的、卒業した専門学校について、これからの目標等）
14人に対して実施

日本への留学意欲を高めるDVD（約20分）の作成

- ・日本の自動車産業の発展について
- ・日本語の修得
- ・自動車整備専門学校での学び
- ・卒業後の就職とキャリアアップ

休学（在学中）の現地での学習をサポートする遠隔授業用の教材作成

- ・3級自動車整備士「総合問題」30問×2セット

- ・3級自動車整備士「分野別問題」10問×3セット
- ・解説ビデオの作成（5分×6本）

【3. 循環型育成スキーム美容分野分科会】

学習コンテンツ制作のためのニーズ調査

留学生受け入れ企業へのアンケート調査（外国人を受け入れてる目的等）調査
留学生卒業生を受け入れているサロン・企業等 16社

外国人就業卒業生ヒアリング調査

ハリウッド美容専門学校を卒業し、日本で就業している中国国籍・台湾国籍卒業生へのヒアリング（留学の目的、卒業した専門学校について、これからの目標等）
10人に対して実施

日本への留学意欲を高めるDVD（約18分）の作成

- ・注目される東京の美容産業
- ・日本語の修得
- ・美容専門学校での学び
- ・卒業後の就職とキャリアアップ

休学（在学中）の現地での学習をサポートする遠隔授業用のDVD教材作成

- ・国家試験科目「ワインディング」1時間10分
- ・美容基礎科目「メイクアップベーシック」45分

事業実施委員会

氏名	所属
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
山中 祥弘	学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会会長
岡本比呂志	学校法人中央情報学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
平野公美子	日本外国語専門学校理事・事務局長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
千葉 茂	学校法人片柳学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事
武田 哲一	学校法人東京国際学園経営企画室
川島剛太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
江副 隆秀	学校法人江副学園理事長
香川 順子	学校法人香川学園理事長

氏名	所属
小林 光俊	学校法人敬心学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事
米澤 昭郎	公益財団法人東京都中小企業振興公社
川延 宗之	学校法人敬心学園・職業教育研究開発センター所長
井上 洋	一般財団法人ダイバーシティ研究所参与
向山 理	東京商工会議所人材・能力開発部担当部長人材支援センター所長
伊与 浩暁	東京都生活文化局私学部私学行政課長
萩原幸太郎	東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長

【第1回事業実施委員会】

開催日 令和3年9月15日（水）
 会 場 アルカディア市ヶ谷
 議 題 委員長選任
 令和3年度事業計画の説明
 事業運営について

【第2回事業実施委員会】

開催日 令和4年2月28日（火）
 会 場 オンライン会議
 議 題 令和3年度成果報告の説明
 情報交換

日本留学・就労支援分科会（広報事業部・国際交流プロジェクト部会）

氏名	所属
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
関谷 信浩	学校法人東放学園理事 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
佃 吉一	学校法人 ABK 学館理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
川島綱太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
金 英順	学校法人東放学園留学生センター副室長
桑田 優	行政書士
小西 悠太	一般社団法人外国人雇用協議会
伊与 浩暁	東京都生活文化局私学部私学行政課長

【第1回】

開催日 令和3年7月7日（水）
 会場 オンライン会議
 議題 委員長選任
 令和3年度事業計画の説明
 その他

循環型育成スキーム自動車整備分野分科会

氏名	所属
佐藤 康夫	専門学校東京工科自動車大学校世田谷校・品川校校長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ取締役
今西 朗夫	株式会社ジャパン・リリーフ経営企画室主管
小林 完	専門学校東京工科自動車大学校企画部
萩原幸太郎	東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長

【第1回】

開催日 令和3年10月1日（金）
 会場 オンライン会議
 議題 委員長選任
 令和3年度事業計画の説明
 その他

【第2回】

開催日 令和4年2月25日（金）
 会場 オンライン会議
 議題 令和3年度成果報告書「自動車整備分野」の説明
 情報交換

循環型育成スキーム美容分野分科会

氏名	所属
川島鋼太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ取締役
福島 吉功	東京都美容生活衛生同業組合副理事長
佐藤 友彦	株式会社アクシス代表取締役
萩原幸太郎	東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長

【第1回】

開催日 令和3年10月1日（金）
会 場 オンライン会議
議 題 委員長選任
令和3年度事業計画の説明

【第2回】

開催日 令和4年2月25日（金）
会 場 オンライン会議
議 題 令和3年度成果報告書「美容分野」の説明
情報交換

その他の事業（相互扶助等事業）

「会員、賛助会員、関係団体の連携親睦事業」

（新春会員交流会・賛助会員向け事業・保護者連絡会事業）

I 事業

（1）会員交流会 <決算額：0千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

（2）賛助会員向け事業 <決算額：50千円>

賛助会員へ各種印刷物の送付をはじめとする情報提供を行いました。

（3）保護者連絡会事業 <決算額：0千円>

保護者の負担軽減のため、東京都に対する予算要望活動を、協会役員とともに実施をしました。

- ① 開催日 令和3年9月1日（水）、8日（水）
- ② 参加者 東専各会長、副会長、事務局
- ③ 対象 都議会各会派、東京都生活文化局私学部

法人運営・法人活動
(法人としての運営行事や活動)

(1) 通常総会

開催日 令和3年6月15日(火)
会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内容 令和2年度事業報告・決算ほか

(2) 定期総会

開催日 令和4年3月4日(金)
会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内容 令和4年度事業計画・予算ほか
新入会員の承認について

(3) 理事会

【第1回】

開催日 令和3年6月1日(火)
会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内容 令和2年度事業報告に関する件
令和2年度収支会計報告に関する件
令和3年度収支予算の補正に関する件

【第2回】

開催日 令和3年6月15日(火)
会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内容 常務理事の選定に関する件

【第3回】

開催日 令和3年11月16日(火)
会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内容 令和3年度上半期事業、会計中間報告

【第4回】

開催日 令和4年3月4日(金)
会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内容 令和4年度事業計画、予算について
新入会員の承認について

(4) 運営委員会

【第1回】

開催日 令和3年11月16日(火)

会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 「学校法人のガバナンス発揮に向けた今後の取組の基本的な方向性について」への取扱い及び現状について

【第2回】

開催日 令和4年3月4日（金）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 留学生問題について
学校法人ガバナンス関連の現状について
東京都予算（職業教育実践専門課程の増額）について

(5) 業務執行理事会（正副会長会議）

【第1回】

開催日 令和3年4月20日（火）
会 場 オンライン会議
内 容 文部科学省「専修学校の質保証向上に関する調査研究協力者会議（第2回）」の報告について
研修事業の実施について
東京都教育委員会との連携について ほか

【第2回】

開催日 令和3年6月1日（火）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 理事会、通常総会の提案議案について
日本語学校と専門学校の連携について
東京都予算の編成に関する要望について

【第3回】

開催日 令和3年6月15日（火）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 常務理事の選定について
「職業実践専門課程」を有する専門学校を巡る補助制度の都道府県・国への要望について

【第4回】 拡大業務執行理事会

（業務執行理事、監事に加え常務理事も出席）

開催日 令和3年7月19日（月）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 東京都予算の編成に関する要望について
「新型コロナワクチンについて、学校の対応に関するアンケート」報告
各種学校振興部会の開催について

【第5回】

開催日 令和3年9月3日（金）

会 場 事務局会議室
内 容 学校法人のガバナンス強化等について

【第6回】

開催日 令和3年9月28日（火）
会 場 オンライン会議
内 容 東京都予算の編成に関する要望の実施状況について
南関東ブロック会議の開催について
自主規約および受託事業事務取扱規定の見直しについて

【第7回】

開催日 令和3年11月16日（火）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 運営委員会・理事会の運営について
知事ヒアリングについて

【第8回】

開催日 令和3年12月22日（水）
会 場 事務局会議室
内 容 令和4・5年度役員改選について

【第9回】

開催日 令和4年2月4日（金）
会 場 オンライン会議
内 容 令和4・5年度役員改選について
令和4年度事業計画及び予算について
東京都予算要望について

【第10回】

開催日 令和4年3月4日（金）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 運営委員会・理事会・定期総会の運営について
全専各連、全専協 会長推薦について

【第11回】

開催日 令和4年3月31日（金）
会 場 事務局会議室
内 容 協会職員人事について
期中監査（3/15）結果について

(6) 監査

期末監査

開催日 令和3年5月19日（水）
会 場 事務局会議室
内 容 令和2年度事業報告及び決算報告について

出席 監事、総務財務部長、顧問税理士、事務局

期中監査

【第1回】

開催日 令和3年10月14日（木）
会場 事務局会議室
内容 事案決定及び契約締結について
業者選定について
出席 監事、事務局

【第2回】

開催日 令和3年12月10日（金）
会場 事務局会議室
内容 事業評価について
事案決定及び契約締結について
出席 監事、事務局

【第3回】

開催日 令和4年3月15日（火）
会場 事務局会議室
内容 職員の服務、給与の状況について
事案決定及び契約締結について
出席 監事、事務局

(7) 補助事業・委託事業の周知業務、申請受付等

東京都及び文部科学省の補助事業・委託事業の周知や一部の申請受付等を行いました。

【東京都関連】

(1) 私立専修学校教育環境整備費補助（①、②）

① 教育設備・研究図書（予算額：325,000千円）

高等課程（教育設備）、専門課程

補助率 1/2 限度額 50万円～2,000万円

② 専修学校評価促進（予算額：31,800千円）

専門課程

定額自己評価 200千円、第三者評価 上限 600千円

※協会受付件数：自己評価 41校、第三者評価 0校

③ 私立専修学校修学支援実証研究事業費（国庫事業）

専門学校生に対する経済的支援策の実証研究事業

(2) 東京都産業労働局「公共職業訓練の受託者募集のご案内」周知協力

(3) 東京都生活文化局

「新型コロナウイルス感染防止対策の一層の徹底について」

「東京都が設置する大規模接種会場におけるワクチン接種について」

周知協力ほか

【文部科学省関連】

私立大学等研究設備整備費等補助金（情報処理関係設備）

対 象 専修学校（学校法人立）

私立学校施設整備費補助金

（教育装置/ICT活用推進/学校施設耐震化/防災機能強化他）

対 象 専修学校（学校法人立）

補正予算「専修学校における遠隔授業の環境構築の加速による学修機会の確保」

対 象 専修学校（学校法人立）

(8) その他活動

学生・生徒表彰

専修学校各種学校に在籍する学生・生徒に対し、協会が表彰しました。

- ・表彰者A（成績優秀者） 361名
- ・表彰者B（ボランティア等功労者） 6名
- ・申込校数 115校

入学式及び卒業式への祝辞を送付

令和4年2月に会員校宛に送付しました。

会員への福利厚生

期 間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

対 象 会員校の学生・生徒・教職員

内 容 【学生・生徒対象補償制度】

- (1) 学生生徒災害傷害保険・賠償責任保険
- (2) インターシップ活動賠償責任保険
- (3) 医療系分野 学生生徒賠償責任保険
- (4) 学生見舞金制度

【学校・教職員対象補償制度】

- (1) 学校賠償責任保険
- (2) 教職員傷害保険
- (3) 教職員賠償責任保険
- (4) 個人情報漏洩対応保険

部・委員会開催状況

部・委員会・ワーキンググループの開催状況は以下のとおりです。議題は主な内容を記載しています。

1. 総務財務部

【第1回】

開催日 令和3年5月18日（火）
会 場 オンライン会議
議 題 理事会、通常総会の提案議案について

【第2回】

開催日 令和3年10月26日（火）
会 場 オンライン会議
議 題 理事会、通常総会の提案議案について
会員交流会及び専修学校各種学校教育研修会の開催について

【第3回】

開催日 令和4年1月12日（水）
会 場 オンライン会議
議 題 令和3年度事業の執行状況について
令和4年度事業計画及び予算について

2. 振興対策部

【第1回】

開催日 令和3年10月18日（月）
会 場 オンライン会議
議 題 各種学校振興委員会について
専門学校教育研究会の実施について
管理者研修会について
主権者教育研修会について

【第2回】

開催日 令和4年1月12日（水）
会 場 オンライン会議
議 題 令和3年度事業報告について
令和4年度事業計画について

(1) 専修学校振興構想懇談会

(専門学校検討部会)

氏名	所属
吉本 圭一	滋慶医療科学大学大学院教授
稲永 由紀	国立大学法人筑波大学大学研究センター講師
向山 理	東京商工会議所人材・能力開発部担当部長人材支援センター所長
伊与 浩暁	東京都生活文化局私学部私学行政課長
横田 雅博	東京都教育庁指導部主任指導主事
新井 吾朗	日本産業教育学会理事 職業能力開発総合大学校准教授
清水 尚道	学校法人森ノ宮医療学園理事長・校長 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会理事長
小林 浩	リクルート進学総研所長 カレッジマネジメント編集長
山中 祥弘	学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会会長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
岡本比呂志	学校法人中央情報学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
坂本 歩	学校法人呉竹学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
平野公美子	日本外国語専門学校理事・事務局長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
山本 匡	学校法人小山学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
佐藤 康夫	専門学校東京工科自動車大学校世田谷校・品川校校長
武田 哲一	学校法人東京国際学園経営企画室
岡 貴子	文部科学省専修学校教育振興室長
菊田 薫	全国専修学校各種学校総連合会参与

【第1回】

開催日 令和4年1月11日（火）

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

議題 前回までの議論の振返を踏まえて

・「第一次構想懇談会の継承とこれからの専門学校のグランドデザイン」

・「専門学校検討部会論点整理」

「職業実践専門課程の充実に向けて 骨子（案）」について 等

【第2回】

開催日 令和4年3月22日（火）

会場 全理連ビル9F会議室

議題 「文部科学省の質の保証・向上に関する調査研究協力者会議

検討の現状と今後の展望」

「高度専門士」を中心とした専門課程制度の在り方について

「教員の要件・能力開発」と「教員組織」について

(2) 高等専修学校振興委員会

氏名	所属
清水 信一	学校法人武蔵野東学園常務理事 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
福田 潤	日本芸術高等学園校長代理 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
渋谷 通江	大森家政専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
大竹 嘉明	学校法人大竹学園理事長
矢部 武人	野田鎌田学園杉並高等専修学校副校長
中山 秀樹	大竹高等専修学校広報担当
景山 優	武蔵野東高等専修学校
米倉 寿雄	東放学園高等専修学校広報担当
加藤 洋介	東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
松下 祐介	町田調理師専門学校事務局長
長尾 和則	国際共立学園高等専修学校
沼田 聡洋	日本芸術高等学園
川野 尊博	東京表現高等学院 M I I C A
三輪 敦子	東京多摩調理製菓専門学校広報担当
浦野香奈子	芸術工芸高等専修学校校長
清水 敏夫	専門学校東京CPA会計学院広報担当
五十嵐久乃	国際理容美容専門学校事務局長

氏名	所属
鈴木 克己	武蔵野東高等専修学校
大竹 通夫	学校法人大竹学園学園長
堀居 英治	NPO高等専修教育支援協会理事長

【第1回】

開催日 令和3年7月8日（木）

会場 東専各会議室

議題 （中専協役員と渉外活動PJのみの合同会議）中専協夏季研について

【第2回】

開催日 令和3年7月12日（木）

会場 ハイブリット会議

議題 中専協夏季研について

【第3回】

開催日 令和3年10月20日（水）

会場 全理連ビル

議題 今年度中間報告について

【第4回】

開催日 令和3年11月15日（月）

会場 全理連ビル

議題 次年度事業計画について

【第5回】

開催日 令和4年1月13日（木）

会場 全理連ビル

議題 次年度事業計画、予算策定について

【第6回】

開催日 令和4年3月24日（木）

会場 全理連ビル

議題 次年度事業計画について

3. 調査研究事業部

【第1回】（書面審議）

開催日 令和3年6月2日（水）

内容 令和3年度調査統計資料 調査票について

【第2回】

開催日 令和3年12月21日（火）

会場 オンライン会議

内容 今年度事業の執行状況について
令和4年度事業計画について

4. 広報事業部

【第1回】

開催日 令和3年4月21日（水）
会場 オンライン会議
議題 令和2年度事業報告について
令和3年度事業計画について
動画の制作について

【第2回】

開催日 令和3年11月29日（木）
会場 オンライン会議
議題 令和3年度事業実施状況
令和4年度事業計画について

(1) 進路指導プロジェクト

氏名	所属
多 忠貴	学校法人電子学園理事長
手嶋 達也	学校法人古屋学園理事長
小笠原武美	町田・デザイン専門学校常務理事
八尾 勝	東京YMCA医療福祉専門学校相談役
坂本 治紀	日本工学院専門学校広報部長
工藤 佑輝	国際理容美容専門学校校長
神田あさぎ	草苑保育専門学校学務課長

【第1回】

開催日 令和3年4月21日（水）
会場 オンライン会議
議題 「キャリア講師派遣」勉強会について
高等学校教員対象専門学校セミナーについて
動画制作について

【第2回】

開催日 令和3年6月17日（木）
会場 オンライン会議
議題 動画制作について
「高等専修学校教員対象専門学校セミナー」について

(2) 国際交流事業プロジェクト

氏名	所属
多 忠貴	学校法人電子学園理事長
関谷 信浩	学校法人東放学園理事
佃 吉一	学校法人 ABK 学館理事長
粟戸 智之	学校法人小山学園広報本部留学生センター
川島鋼太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
金 英順	学校法人東放学園留学生センター長
新山 忠和	千駄ヶ谷日本語学校副校長

【第1回】

開催日 令和3年7月7日（水）
会 場 オンライン会議
議 題 令和3年度事業について
文部科学省委託事業について

【第2回】

開催日 令和4年2月18日（金）
会 場 オンライン会議
議 題 令和3年度事業報告
令和4年度事業計画

5. 研修事業部

【第1回】

開催日 令和3年10月22日（金）
会 場 オンライン会議
議 題 令和3年度 研修事業部中間報告について
令和3年度 今後の事業予定

【第2回】

開催日 令和4年2月5日（金）
会 場 オンライン会議
議 題 令和3年度 研修事業部会事業報告
令和4年度 研修事業部事業計画
その他

(1) 教員実践研修ワーキンググループ

氏名	所属
和田 美義	学校法人国際共立学園理事長
壺岐 佳弘	東京製菓学校総務部
山下 光明	中央工学校教務部教務課長
橋本 正樹	早稲田速記医療福祉専門学校校長
田中 秀成	日本デザイン福祉専門学校学部長

【第1回】

開催日 令和3年5月26日(火)
会場 オンライン会議
議題 令和3年度教員実践研修について
①運営方法・内容等の確認について
②その他

【第2回】

開催日 令和3年10月22日(金)
会場 事務局会議室
議題 令和3年度教員実践研修について
①今年度の事後アンケート確認
②来年度の実施内容
③その他

【第3回】

開催日 令和3年11月26日(金)
会場 事務局会議室
議題 令和4年度教員実践研修について
その他

【第4回】

開催日 令和3年12月22日(水)
会場 事務局会議室
議題 令和4年度教員実践研修について
その他

【第5回】

開催日 令和4年2月18日(金)
会場 事務局会議室
議題 令和4年度教員実践研修について
その他

(2) 学校会計ワーキンググループ

氏名	所属
川口 拓也	学校法人川口学園理事長
五十嵐久乃	国際理容美容専門学校事務長
金森 弘吉	中央工学校経理部経理課長
福田 潤	日本芸術高等学園校長代理
芦澤 宗孝	学経（永和監査法人 公認会計士）
峯岸 聰	学校法人東放学園法人本部経理管財部

【第1回】

開催日 令和3年4月22日（木）

会場 オンライン会議

議題 学校会計研修会について

（初任者）日程・会場・実施形式

（管理者）日程・会場・実施形式

【第2回】

開催日 令和3年10月14日（木）

会場 ハイブリット会議

議題 学校会計研修会（管理者）について

管理者対象 パネルディスカッション台本・打合せ

(3) 教職課程研修ワーキンググループ

所属	氏名
川口 拓也	学校法人川口学園理事長
見上 陽一郎	学校法人東京芸術学園理事長
和田 美義	学校法人国際共立学園理事長
船山 世界	日本電子専門学校校長

【第1回】

開催日 令和4年3月8日（火）

会場 オンライン会議

議題 今年度の教員教職課程研修会について

今年度の教員教職課程研修会について

その他

(4) 学生カウンセリング研修ワーキンググループ

所属	氏名
吉倉 英基	学校法人東放学園キャリアサポートセンター就職・デビュー支援室
見上 陽一郎	学校法人東京芸術学園理事長
鈴木 剛志	滋慶トータルサポートセンター長
嶺 雄太	国際理容美容専門学校学務課長
間宮 歌子	学経 (NPO 法人東京コミュニティカレッジ)
橋本 光生	学経 (NPO 法人学生キャリア支援ネットワーク理事長)

【第1回】

開催日 令和3年8月16日(月)

会場 オンライン会議

議題 学生カウンセリング研修会の企画・実施について
テーマ・内容について、実施方法についてなど